

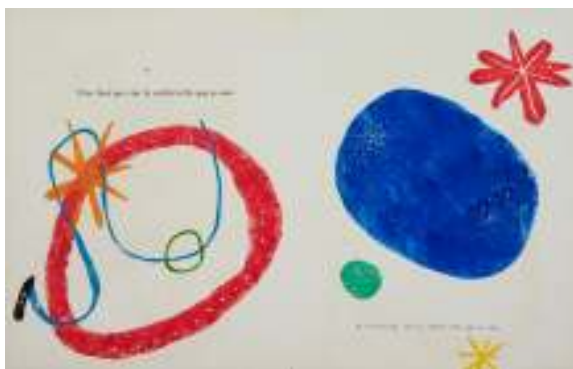
<次回企画展のご案内>

紙片の宇宙

シャガール、マティス、ミロ、ダリの挿絵本

2014年9月21日(日)~2015年3月29日(日) ポーラ美術館

めくるめく、「絵画」と「書物」の出逢い—



(左) ジョアン・ミロ『あらゆる試みに』(ポール・エリュアール著)より 1958年刊 木版/紙 ポーラ美術館蔵
(右) アンリ・マティス《道化師》『ジャズ』より 1947年刊 ステンシル/紙 ポーラ美術館蔵

— 記 —

- 展覧会名称：紙片の宇宙 シャガール、マティス、ミロ、ダリの挿絵本
- 会場：ポーラ美術館 展示室1、3
神奈川県足柄下郡箱根町仙石原小塚山 1285
- 会期：2014年9月21日(日)~2015年3月29日(日)
※会期中無休、ただし2015年1月21日(水)は展示替のため企画展示室は休室
＜前期＞2014年9月21日(日)~2015年1月20日(火)
＜後期＞2015年1月22日(木)~2015年3月29日(日)
- 展示数：※前期と後期で、挿絵本中の版画の展示を入れ替えます。
＜挿絵本＞約50点
＜挿絵本中の版画＞前後期ともに約150点(総数約300点)
＜油彩画、パステル画など＞約10点
- 出品作家：エドガー・ドガ、アンリ・ド・トゥールーズ=ロートレック、ジュール・パスキン、レオナルド・フジタ(藤田嗣治)、マリー・ローランサン、マルク・シャガール、ジョルジュ・ルオー、パブロ・ピカソ、アンドレ・ドラク、アリストイド・マイヨール、アンリ・マティス、フェルナン・レジェ、ジョルジュ・ブラック、ジョアン・ミロ、サルバドル・ダリ 他
- 開館時間：9:00~17:00(入館は16:30まで)
- 入館料：※料金はいずれも個人料金、消費税込み ※中・小学生は土曜日、入館無料
大人1,800円、シニア割引(65歳以上)1,600円、大学・高校生1,300円、中・小学生700円
- 一般からのお問い合わせ：ポーラ美術館 0460-84-2111
- ホームページ：<http://www.pola-museum.or.jp>

紙片の宇宙

Artists Books

by 20th Century Masters

ポーラ美術館（神奈川県・箱根）は、2014年9月21日（日）から2015年3月29日（日）まで、企画展「紙片の宇宙 シャガール、マティス、ミロ、ダリの挿絵本」を開催します。

画家たちは、絵画のなかにひとつの世界を出現させます。絵画は壁にかけられ、しばしば窓のような存在として眺められます。そのような絵画を描く画家たちの多くが抱いた夢があります。それは、より身近に絵画と向き合える作品を作ることです。手に触れ、幾枚もの絵画を自由に広げて鑑賞することができる、コンパクトなたち—「本」の制作です。

20世紀絵画において冒険を試みたシャガール、マティス、ミロ、ダリをはじめとする画家たちは、版画の技法による、豪華な挿絵本の制作にも取り組んでいます。パリを中心に成熟を極めた挿絵本文化を土壌として、物語や詩、もしくは言葉の断片と響きあうように、無数の紙片により広がるイメージの宇宙が生み出されました。

本展覧会では、ポーラ美術館のコレクションの中から挿絵本の黄金期にきらめく代表作をひもとき、初公開の挿絵を含む約50点の挿絵本と、関連する絵画作品をご紹介します。めくるめく、「絵画」と「書物」の出会いをご堪能ください。



（左）ジュール・パスキン『サンドリオン』（シャルル・ペロー著）より1929年刊 エッチング/紙 ポーラ美術館蔵

（右）マルク・シャガール《牧場の春》『ダフニスとクロエ』（ロンゴス著）より1961年刊 リトグラフ/紙 ポーラ美術館蔵

図版作品の展示期間：〔前期〕2014年9月21日～2015年1月20日（前期と後期で、挿絵本中の版画の展示を入れ替えます）

<報道に関するお問い合わせ>

ポーラ美術館 広報事務局：後藤、増田、三井

TEL 03-3575-9823 / FAX 03-3574-0316 / メール takashi.goto@kyodo-pr.co.jp